

貸借対照表

一般会計

平成 26年 3月 31日現在

P-1

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	98,116,201	149,274,167	-51,157,966	流動負債	6,548,114	75,203,852	-68,655,738
現金預金	68,043,188	112,639,391	-44,596,203	未払金	6,544,289	75,203,852	-68,659,563
未収金	30,073,013	36,634,776	-6,561,763	預り金	3,825	0	3,825
固定資産	279,500,928	181,296,791	98,204,137	負債の部合計	6,548,114	75,203,852	-68,655,738
基本財産	156,596,049	58,698,062	97,897,987	純 資 産 の 部			
建物	142,587,389	44,689,402	97,897,987	基本金	1,000,000	1,000,000	0
土地	13,008,660	13,008,660	0	基本金	1,000,000	1,000,000	0
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0	国庫補助金等特別積立金	58,123,678	43,852,400	14,271,278
その他の固定資産	122,904,879	122,598,729	306,150	その他の積立金	111,739,000	65,339,000	46,400,000
建物	2,791,779	48,345,886	-45,554,107	修繕積立金	30,350,000	24,350,000	6,000,000
建物附属設備	3,373,900	4,160,929	-787,029	建設積立金	1,149,000	1,149,000	0
構築物	855,340	113,131	742,209	その他の積立金	80,240,000	39,840,000	40,400,000
車輛運搬具	1	240,411	-240,410	次期繰越活動収支差額	200,206,337	145,175,706	55,030,631
器具及び備品	907,256	1,044,092	-136,836	次期繰越活動収支差額	200,206,337	145,175,706	55,030,631
土地	2,000,000	2,000,000	0	(うち当期活動収支差額)	101,430,631	-16,825,042	118,255,673
権利	1,237,603	1,355,280	-117,677	純資産の部合計	371,069,015	255,367,106	115,701,909
建設積立預金	1,149,000	1,149,000	0				
修繕積立預金	30,350,000	24,350,000	6,000,000				
その他の積立預金	80,240,000	39,840,000	40,400,000				
資産の部合計	377,617,129	330,570,958	47,046,171	負債及び純資産の部合計	377,617,129	330,570,958	47,046,171

[脚注]

減価償却累計額 28,886,966円

[注記]

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

旧定額法、定額法を採用しています。

2. 重要な会計方針の変更…該当ありません。

3. 基本財産の増加…該当ありません。

4. 基本金及び国庫補助金等特別積立金の取り崩し

(1) 北斗星建物を本部（一般会計）からフレンドホームこすも（一般会計）へ移管したことに伴い、本部（一般会計）の国庫補助金等特別積立金19,000,000円を取り崩しました。

(2) 国庫補助金等特別積立金は、毎会計年度において、固定資産の減価償却費のうち当該国庫補助金等によって取得された部分に相当する金額を取り崩し、事業活動収支計算書に計上しています。

本年度国庫補助金等特別積立金取崩額 3,943,722円

5. 担保に供されている資産の種類及び金額…該当ありません。

6. 重要な後発事象…該当ありません。

貸借対照表

就労会計

平成 26年 3月 31日現在

P-1

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	261,856,023	261,138,685	717,338	流動負債	22,818,091	51,768,921	-28,950,830
現金預金	193,000,330	116,874,162	76,126,168	未払金	20,829,583	46,496,498	-25,666,915
未収金	68,807,133	144,215,963	-75,408,830	預り金	1,988,508	5,272,423	-3,283,915
前払金	48,560	48,560	0	固定負債	104,614,083	115,484,111	-10,870,028
固定資産	700,172,263	703,229,469	-3,057,206	設備資金借入金	83,920,000	96,080,000	-12,160,000
基本財産	523,150,753	539,751,842	-16,601,089	退職給与引当金	20,694,083	19,404,111	1,289,972
建物	510,510,753	527,111,842	-16,601,089	負債の部合計	127,432,174	167,253,032	-39,820,858
土地	12,640,000	12,640,000	0	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	177,021,510	163,477,627	13,543,883	基本金	115,980,854	115,980,854	0
建物	1,268,414	1,374,776	-106,362	基本金	115,980,854	115,980,854	0
建物附属設備	809,718	907,003	-97,285	国庫補助金等特別積立金	297,825,230	309,914,495	-12,089,265
構築物	3,377,050	3,518,379	-141,329	その他の積立金	126,174,000	113,174,000	13,000,000
機械及び装置	1	1	0	人件費積立金	4,000,000	4,000,000	0
車輛運搬具	5,545,976	7,921,765	-2,375,789	修繕積立金	15,000,000	15,000,000	0
器具及び備品	6,618,382	8,248,545	-1,630,163	備品等購入積立金	9,000,000	9,000,000	0
ソフトウェア	51,275	121,450	-70,175	その他の積立預金	98,174,000	85,174,000	13,000,000
退職共済預け金	20,694,083	19,404,111	1,289,972	次期繰越活動収支差額	294,616,028	258,045,773	36,570,255
保険積立金	12,482,611	8,807,597	3,675,014	次期繰越活動収支差額	294,616,028	258,045,773	36,570,255
人件費積立預金	4,000,000	4,000,000	0	(うち当期活動収支差額)	49,570,255	69,336,201	-19,765,946
修繕費積立預金	15,000,000	15,000,000	0	純資産の部合計	834,596,112	797,115,122	37,480,990
備品等積立預金	9,000,000	9,000,000	0	負債及び純資産の部合計	962,028,286	964,368,154	-2,339,868
その他の積立金	98,174,000	85,174,000	13,000,000				
資産の部合計	962,028,286	964,368,154	-2,339,868				

[脚注]

減価償却累計額 255,447,352円

[注記]

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

旧定額法、定額法を採用しています。

(2) 退職給与引当金の計上基準

一般財団法人愛知県民間社会福祉事業職員共済会の退職共済制度に加入している職員に係る掛金の納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上しています。

2. 重要な会計方針の変更…該当ありません。

3. 基本財産の増加…該当ありません。

4. 基本金及び国庫補助金等特別積立金の取り崩し

国庫補助金等特別積立金は、毎会計年度において、固定資産の減価償却費のうち当該国庫補助等によって取得された部分に相当する金額を取り崩し、事業活動収支計算書に計上しています。

本年度国庫補助金等特別積立金取崩額 12,089,265円

貸借対照表

就労会計

平成 26年 3月 31日現在

P-2

5. 担保に供されている資産の種類及び金額
基本財産 建物 431,117,791円
担保に供されている債務の種類及び金額
設備資金借入金 83,920,000円
(内訳)
独立行政法人福祉医療機構 76,920,000円
愛知県社会福祉協議会 7,000,000円
6. 重要な後発事象…該当ありません。
7. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
(1) 保険積立金
会社名：ジブラルタ生命保険株式会社
保険の種類：終身保険
今期積立額：3,675,014円 (36,689.04ドル)
積立累計額：12,482,611円 (143,698.7ドル)
時価：14,789,474円 (平成26年3月31日現在のTTM=102.92で評価しています。)

貸借対照表内訳表

平成 26年 3月31日現在

就労会計

P- 1

勘定科目	合計	事業所計	事業所別					
			銀河（生活介護）	サンフレンド				
I 資産の部								
1 流動資産	261,856,023	261,856,023	37,442,721	224,413,302				
現金預金	193,000,330	193,000,330	18,692,511	174,307,819				
未収金	68,807,133	68,807,133	18,750,210	50,056,923				
前払金	48,560	48,560	0	48,560				
2 固定資産	700,172,263	700,172,263	128,648,836	571,523,427				
(1) 基本財産	523,150,753	523,150,753	97,894,830	425,255,923				
建物	510,510,753	510,510,753	97,894,830	412,615,923				
土地	12,640,000	12,640,000	0	12,640,000				
(2) その他の固定資産	177,021,510	177,021,510	30,754,006	146,267,504				
建物	1,268,414	1,268,414	1,268,414	0				
建物附属設備	809,718	809,718	122,118	687,600				
構築物	3,377,050	3,377,050	0	3,377,050				
機械及び装置	1	1	0	1				
車輛運搬具	5,545,976	5,545,976	1	5,545,975				
器具及び備品	6,618,382	6,618,382	967,133	5,651,249				
ソフトウェア	51,275	51,275	0	51,275				
退職共済預け金	20,694,083	20,694,083	5,396,340	15,297,743				
保険積立金	12,482,611	12,482,611	0	12,482,611				
人件費積立預金	4,000,000	4,000,000	0	4,000,000				
修繕費積立預金	15,000,000	15,000,000	0	15,000,000				
備品等積立預金	9,000,000	9,000,000	0	9,000,000				
その他の積立金	98,174,000	98,174,000	23,000,000	75,174,000				
資産の部合計	962,028,286	962,028,286	166,091,557	795,936,729				
II 負債の部								
1 流動負債	22,818,091	22,818,091	5,103,263	17,714,828				
未払金	20,829,583	20,829,583	5,103,263	15,726,320				
預り金	1,988,508	1,988,508	0	1,988,508				
2 固定負債	104,614,083	104,614,083	48,766,340	55,847,743				
設備資金借入金	83,920,000	83,920,000	43,370,000	40,550,000				
退職給与引当金	20,694,083	20,694,083	5,396,340	15,297,743				
負債の部合計	127,432,174	127,432,174	53,869,603	73,562,571				
III 純資産の部								
1 基本金	115,980,854	115,980,854	0	115,980,854				

貸借対照表内訳表

平成 26年 3月31日現在

就労会計

P-2

勘定科目	合計	事業所計	事業所別					
			銀河（生活介護）	サンフレンド				
基本金	115,980,854	115,980,854	0	115,980,854				
2 国庫補助金等特別積立金	297,825,230	297,825,230	37,314,542	260,510,688				
3 その他の積立金	126,174,000	126,174,000	23,000,000	103,174,000				
人件費積立金	4,000,000	4,000,000	0	4,000,000				
修繕積立金	15,000,000	15,000,000	0	15,000,000				
備品等購入積立金	9,000,000	9,000,000	0	9,000,000				
その他の積立預金	98,174,000	98,174,000	23,000,000	75,174,000				
4 次期繰越活動収支差額	294,616,028	294,616,028	51,907,412	242,708,616				
(うち当期活動収支差額)	49,570,255	49,570,255	9,512,820	40,057,435				
純資産の部合計	834,596,112	834,596,112	112,221,954	722,374,158				
負債及び純資産の部合計	962,028,286	962,028,286	166,091,557	795,936,729				

貸借対照表

公益会計

平成 26年 3月 31日現在

P-1

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	12,860,289	19,132,906	-6,272,617	流動負債	2,247,658	11,984,603	-9,736,945
現金預金	10,556,086	13,787,436	-3,231,350	未払金	2,247,658	11,984,603	-9,736,945
未収金	2,304,203	5,345,470	-3,041,267				
				負債の部合計	2,247,658	11,984,603	-9,736,945
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動収支差額	10,612,631	7,148,303	3,464,328
				次期繰越活動収支差額	10,612,631	7,148,303	3,464,328
				(うち当期活動収支差額)	3,464,328	2,169,611	1,294,717
				純資産の部合計	10,612,631	7,148,303	3,464,328
資産の部合計	12,860,289	19,132,906	-6,272,617	負債及び純資産の部合計	12,860,289	19,132,906	-6,272,617

[注記]

1. 重要な会計方針…該当ありません。
2. 重要な会計方針の変更…該当ありません。
3. 基本財産の増加…該当ありません。
4. 基本金及び国庫補助金等特別積立金の取り崩し…該当ありません。
5. 担保に供されている資金の種類及び金額…該当ありません。
6. 重要な後発事象…該当ありません。

貸借対照表

建設会計

平成 26年 3月 31日現在

P-1

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	0	29,185,000	-29,185,000	流動負債	0	29,185,000	-29,185,000
未収金	0	29,185,000	-29,185,000	未払金	0	29,185,000	-29,185,000
固定資産	0	60,470,000	-60,470,000	負債の部合計	0	29,185,000	-29,185,000
その他の固定資産	0	60,470,000	-60,470,000	純 資 産 の 部			
建物	0	60,470,000	-60,470,000	国庫補助金等特別積立金	0	18,215,000	-18,215,000
				次期繰越活動収支差額	0	42,255,000	-42,255,000
				次期繰越活動収支差額	0	42,255,000	-42,255,000
				(うち当期活動収支差額)	-42,255,000	42,255,000	-84,510,000
				純資産の部合計	0	60,470,000	-60,470,000
資産の部合計	0	89,655,000	-89,655,000	負債及び純資産の部合計	0	89,655,000	-89,655,000

[注記]

1. 重要な会計方針…該当ありません。
2. 重要な会計方針の変更…該当ありません。
3. 基本財産の増加…該当ありません。
4. 基本金及び国庫補助金等特別積立金の取り崩し
北斗星建物をフレンドホームこすも（一般会計）へ移管したことに伴い、国庫補助金等特別積立金182,150,000円を取り崩しました。
5. 担保に供されている資産の種類及び金額…該当ありません。
6. 重要な後発事象…該当ありません。